

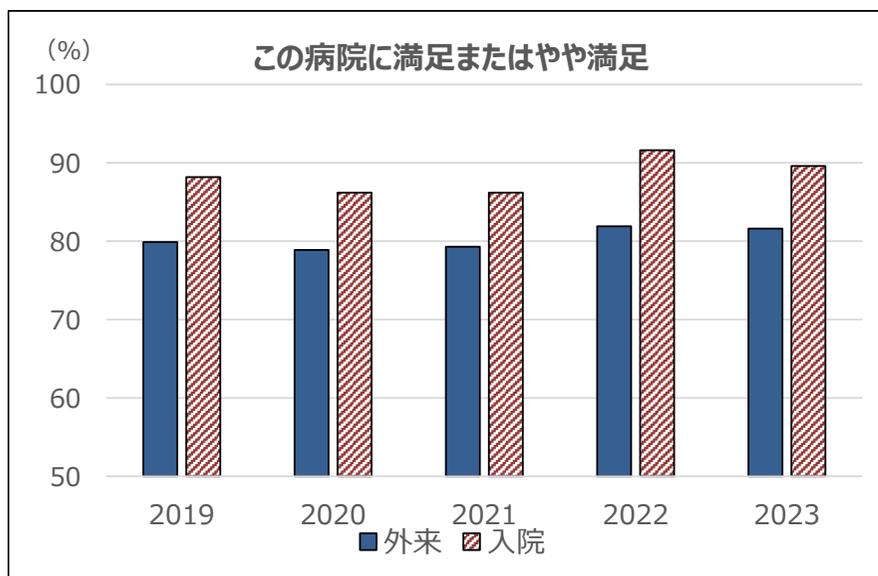
## 【クリニカルインディケータ－（臨床指標）】

クリニカルインディケータ－（臨床指標）とは、病院の機能や診療の状況などについて適切な指標を用いて数値化したものです。これを用いて分析・評価を行い改善することで、医療サービスの質と医療の安全性の向上を図ります。

### 「この病院に満足またはやや満足」の割合

年に1度実施している患者満足度調査にて、当院の外来・入院において満足またはやや満足と回答した割合です。

年度	2019	2020	2021	2022	2023
外来	79.9	78.9	79.3	81.9	81.6
入院	88.2	86.2	86.2	91.6	89.6

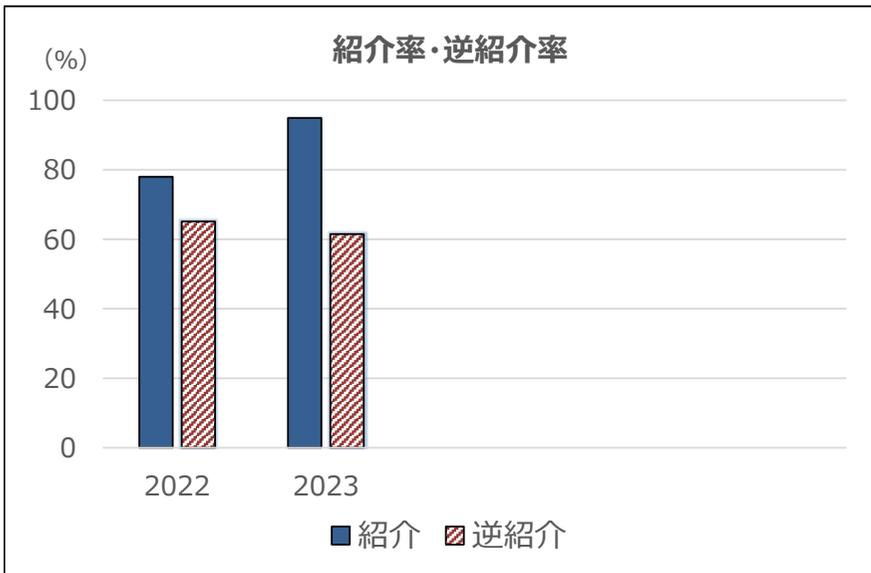


## 【クリニカルインディケーター（臨床指標）】

### 紹介割合・逆紹介割合

紹介割合とは、当院を受診した患者のうち他の医療機関が当院へ紹介した割合です。  
逆紹介割合とは、当院を受診した患者のうち他の医療機関へ紹介した割合です。  
地域の医療機関と連携し、良質な医療を提供できるよう努めています。

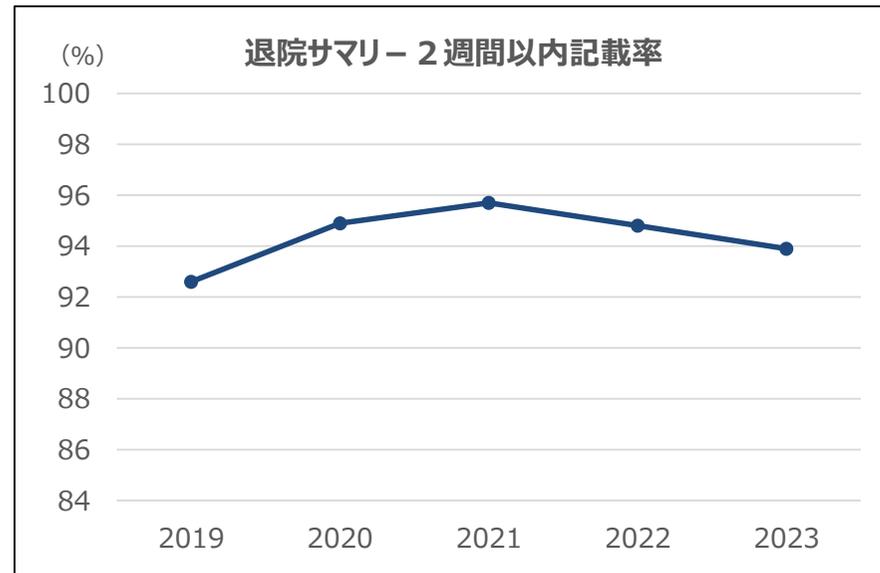
年度	2022	2023
紹介	78.0	94.9
逆紹介	65.1	61.5



### 退院サマリー 2週間以内記載率

退院サマリーとは、入院患者の治療内容や経過をまとめた文書であり、退院後2週間以内に作成することが推奨されています。

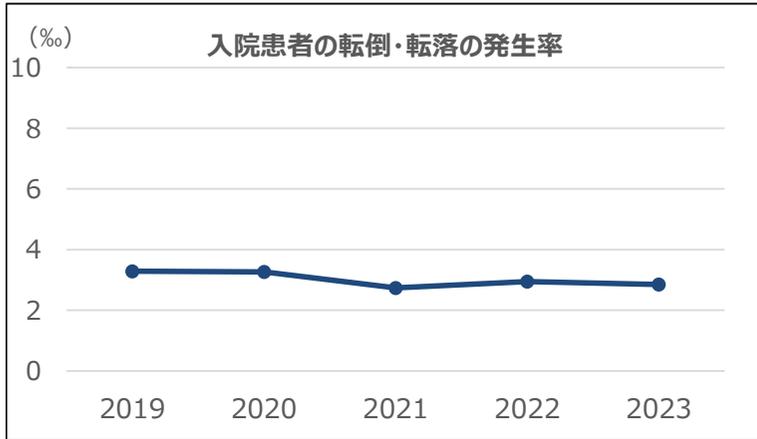
年度	2019	2020	2021	2022	2023
	92.6	94.9	95.7	94.8	93.9



## 【クリニカルインディケータ－（臨床指標）】

### 入院患者の転倒・転落の発生率

年度	2019	2020	2021	2022	2023
	3.29	3.27	2.74	2.95	2.85



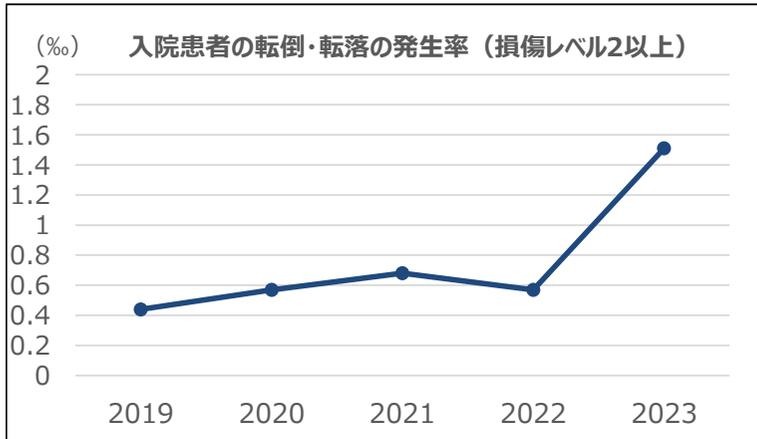
入院中に転倒または転落した患者の割合です。

当院ではベッドから転落したり、つまずいて転んだりしないよう周囲の環境を整え、評価と対策をおこなっています。

損傷レベル	内容
損傷レベル1	なし
損傷レベル2	患者に損傷はなかった
損傷レベル3	包帯、氷、創傷洗浄、四肢の挙上、局所薬が必要となった あざ・擦り傷を招いた
損傷レベル4	縫合、ステリー・皮膚接着剤、副子が必要となった または筋肉・関節の挫傷を招いた
損傷レベル5	手術、ギプス、牽引、骨折を招いた・必要となった または神経損傷・身体内部の損傷のため診察が必要となった
損傷レベル6	死亡
損傷レベル6	転倒による損傷の結果、患者が死亡した
損傷レベル6	記録からは判定不可能

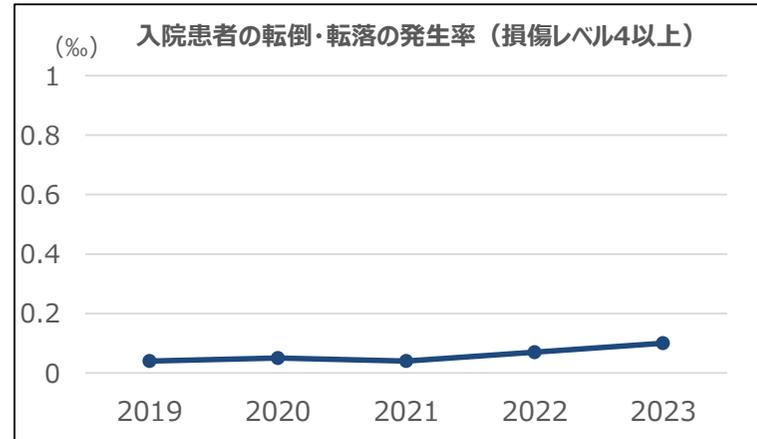
### 入院患者の転倒・転落の発生率 損傷レベル2以上

年度	2019	2020	2021	2022	2023
	0.44	0.57	0.68	0.57	1.51



### 入院患者の転倒・転落の発生率 損傷レベル4以上

年度	2019	2020	2021	2022	2023
	0.04	0.05	0.04	0.07	0.10

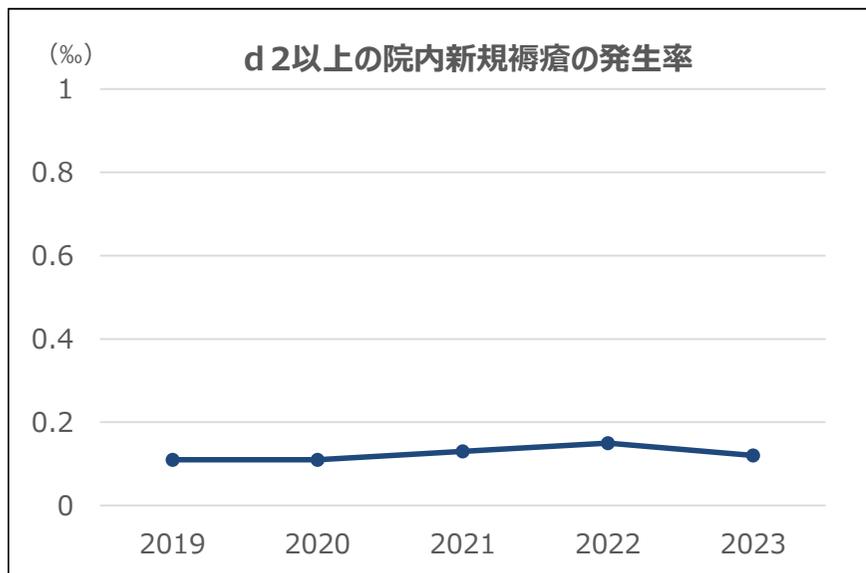


## 【クリニカルインディケータ（臨床指標）】

### d 2以上の院内新規褥瘡の発生率

褥瘡とは、「床ずれ」ともいわれ、寝たきりなどにより体重で圧迫されている部分の血流が悪くなることで皮膚が赤くなったり、傷ができてしまうことをいいます。当院では入院中の褥瘡発生を防ぐため、用品の整備をし療養環境を整えています。

年度	2019	2020	2021	2022	2023
	0.11	0.11	0.13	0.15	0.12

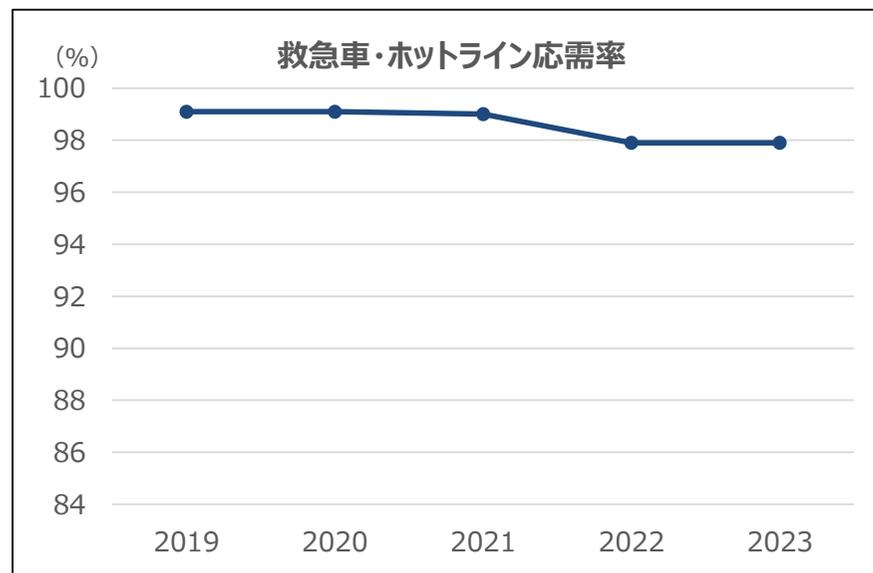


褥瘡の深さ	内容
D0	皮膚損傷・発赤なし
D1	持続する発赤
D2	真皮までの損傷
D3	皮下組織までの損傷
D4	皮下組織を超える損傷
D5	関節腔、体腔に至る損傷
DTI	深部損傷褥瘡(DTI)疑い
U	壊死組織で覆われ深さの判定不能

### 救急車・ホットライン応需率

当院への救急車またはホットラインからの受け入れ要請人数のうち、実際に救急車で来院した患者の割合です。当院では「断らない救急」をスローガンに、高い応需率を維持しています。※ホットライン：消防本部からの救急車専用電話

年度	2019	2020	2021	2022	2023
	99.1	99.1	99.0	97.9	97.9

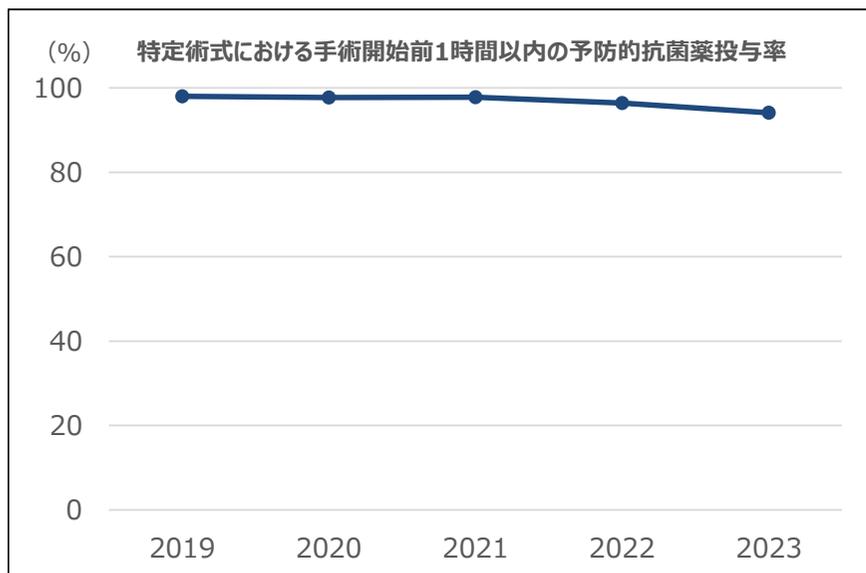


## 【クリニカルインディケーター（臨床指標）】

### 特定術式における手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率

手術部位の感染を防ぐため、手術の開始1時間以内に細菌の増殖を抑制・死滅させる薬（抗菌薬）を投与しています。予防的抗菌薬投与率の割合を把握し、手術部位感染の防止に努めています。

年度	2019	2020	2021	2022	2023
	98.0	97.7	97.8	96.4	94.1



### 糖尿病患者の血糖コントロール HbA1c(NGSP)<7.0%

糖尿病の合併症を予防するためには、HbA1c（糖が結合したヘモグロビンの割合）を7.0未満に維持することが推奨されています。HbA1cが7.0未満にコントロールされている患者割合を把握することで、診療の質を判断し糖尿病の予防・改善に努めています。

年度	2019	2020	2021	2022	2023
	44.0	37.2	43.0	42.1	50.8

